

SUKU²

食のおたより 10月

10月16日 世界食糧デー

世界食糧デーとは世界の一人一人が基本的人権である「すべての人に食料を」のもと、世界に広がる栄養不良や飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的とし、国連が制定した日です。これを機に食料問題の解決について調べたりまわりの人たちと話し合ったりして、解決に向けて何ができるかを考えてみましょう。

たくさんの食品が捨てられている「食」

世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧支援は年間370トン（2023年）です。一方、日本の食品ロスの量は年間464万トン（2023年）です、これは食糧支援量の約1.3倍になります。一人一人ができることから食品ロス対策を始めていくことが大切です。

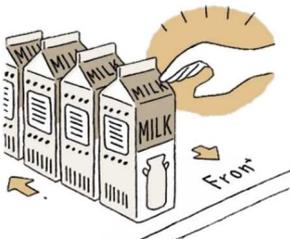
身近なところから始める食品ロス

家にある食材をチェック



事前のチェックで無駄な買い物を防げます。

すぐ食べる時は手前から



棚の手前にある、期限の近いものを手に取ります。

賞味期限は切れても食べられる



すぐに食べられなくなるわけではないので、見た目やにおいで判断しましょう。

中秋の名

今年の中秋の名月は9月ではなく10月6日です。太陰太陽暦という昔の暦でも8月15日が本来の「中秋の名月」にあたるため、ちがう暦が使われている現在では、毎年日付が変わります。月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わりました。地方によってはこの時期に採れる里芋を供えることから、「芋名月」とも呼ばれているそうです。



世界手洗いの

毎年10月15日は、世界手洗いの日です。2008年にユニセフによって、定められました。石鹸を使った手洗いはウイルスや細菌に対する最も手軽で効果的な対策です。



放射性物質測定結果を下記の通り報告します。
【品名】ねぎ【産地】宇都宮【測定日】令和7年9月24日
放射性ヨウ素、放射性セシウム共に量下限値未満